

平成 30 年 2 月 20 日

「健康経営優良法人～ホワイト 500～」の認定について

株式会社百五銀行（頭取 伊藤 歳恭）は、平成 30 年 2 月 20 日（火）、経済産業省および日本健康会議から、優良な健康経営に取り組んでいる法人として「健康経営優良法人 2018（大規模法人部門）～ホワイト 500～*1」に認定され、当行の従業員の健康管理に対するさまざまな取り組みが、高く評価されました。

当行では、平成 29 年 9 月に、企業が永続的に発展していくためには、従業員とその家族が心身ともに健康であることが重要と考え、「こころの健康」「からだの健康」「職場の健康」を 3 本柱とした「百五銀行 健康宣言*2」を制定しました。

また、その他にも全従業員に対して保健師による個別カウンセリングの実施や、メンタルヘルス対策、働き方改革におけるワークライフバランスの推進・長時間労働対策など、従業員の健康保持・増進のため、さまざまな取り組みを推進しています。

当行は、今後も従業員がいきいきと働くことのできる職場環境づくりに取り組むと同時に、健康経営の実践に向けて、従業員一人ひとりの健康意識の向上に努めていきます。

*1 「健康経営優良法人～ホワイト 500～」とは、経済産業省が創設した認定制度「健康経営優良法人」のうち、規模の大きい企業や医療法人を対象とした大規模法人部門の認定法人を指す愛称です。昨年から実施された同制度は、特に優良な健康経営を実践している企業や団体を顕彰する制度で、大規模法人部門では、2020 年までに 500 社の「認定・公表」をめざしています。

*2 「百五銀行 健康宣言」から抜粋（平成 29 年 9 月 13 日ニュースリリース済）

百五銀行が永続的に発展し、地域社会に貢献していくためには、百五銀行で働く従業員とその家族が心身ともに健康であることが重要と考えます。

百五銀行は健康寿命の延伸を目指し、従業員一人ひとりの健康意識向上に努めるとともに、すべての従業員がいきいきと働くことのできる職場環境づくりに取り組んでいきます。

以上